

令和4年度 住まい環境整備モデル事業
【課題設定型・事業者提案型】
提案内容の概要

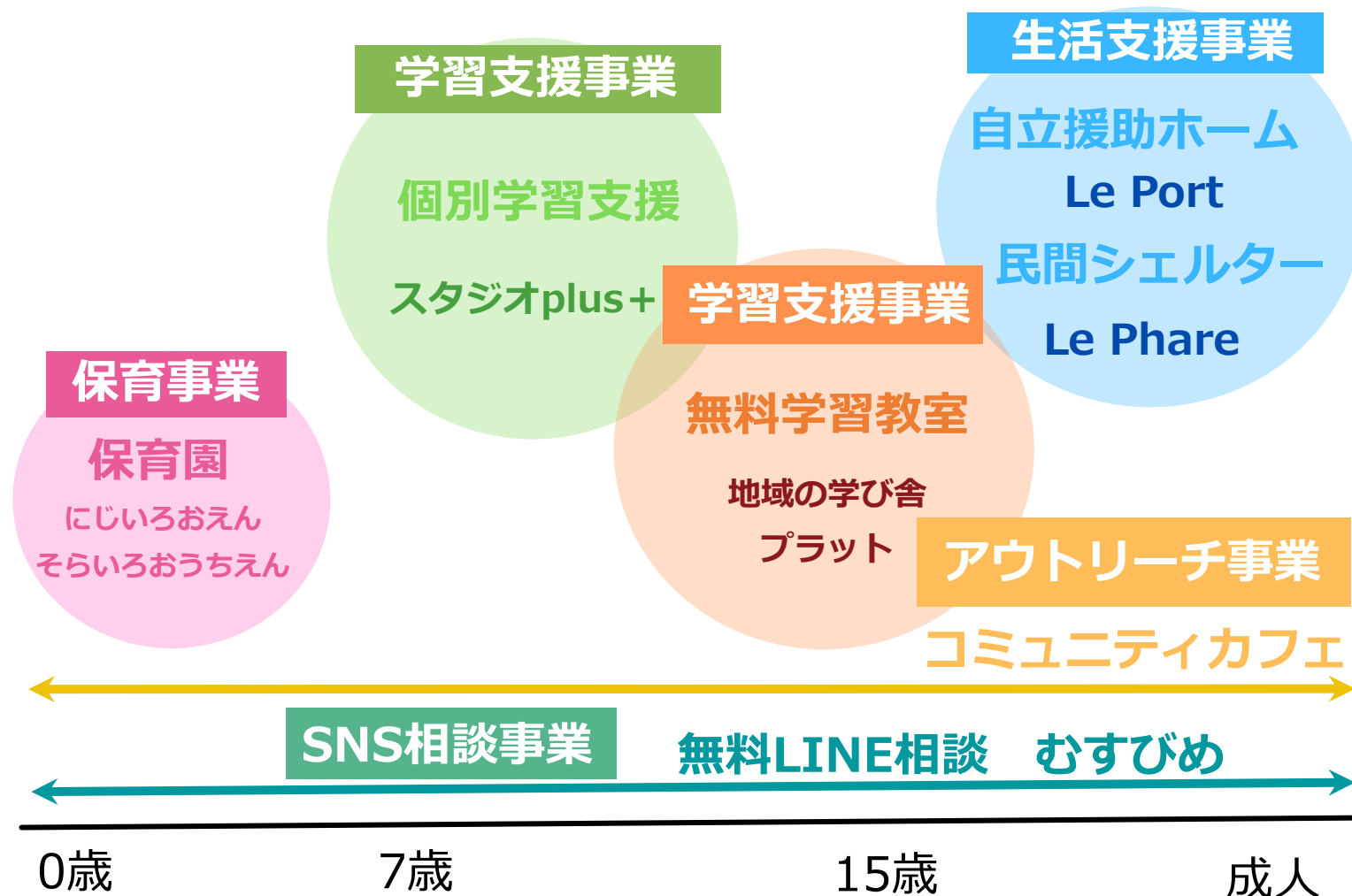
**事業名称：母子家庭や困難な状況に置かれる若年
女性への一体型生活支援事業**

代表提案者：NPO法人ダイバーシティ工房



1. これまでの取組

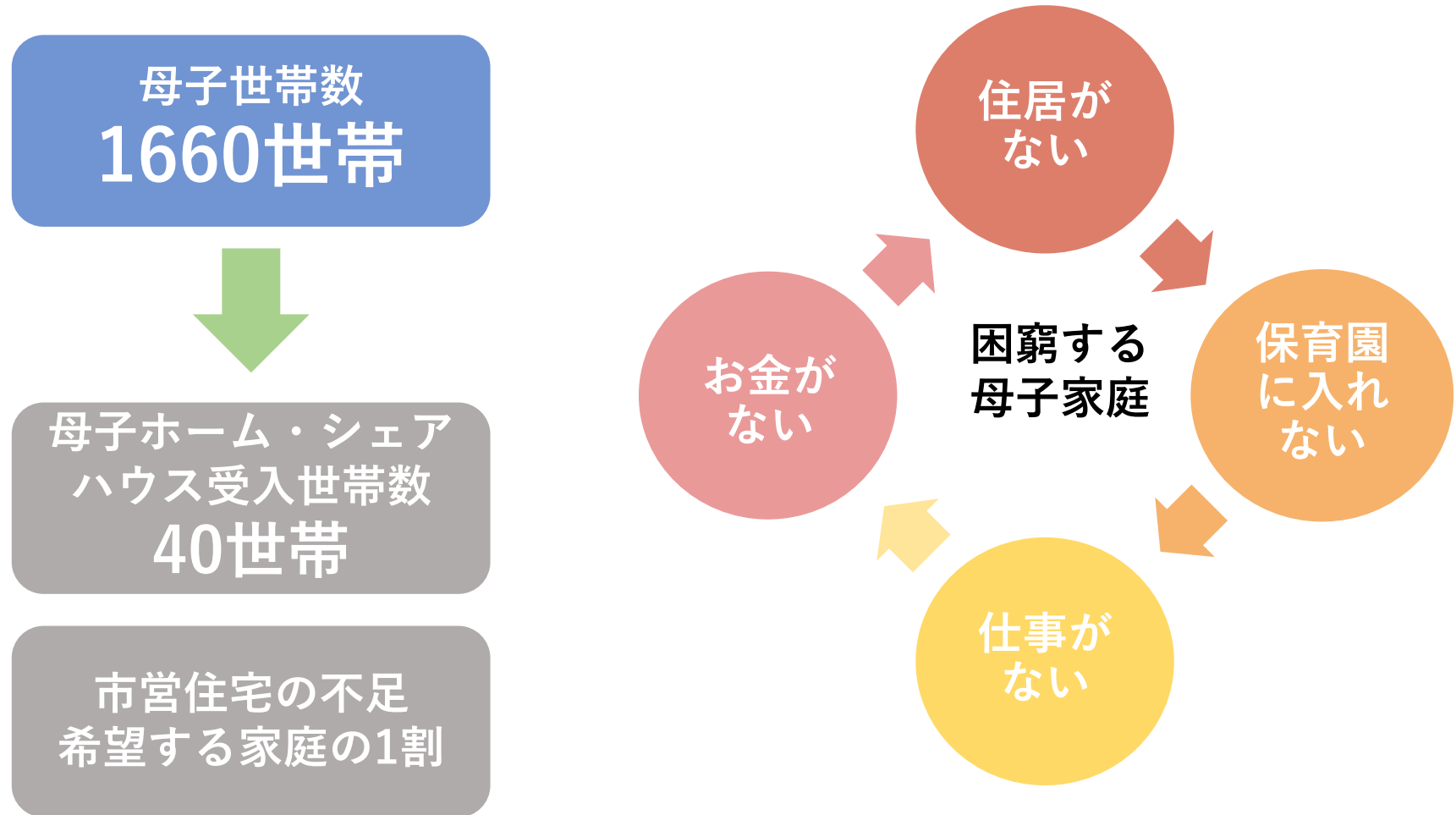
千葉県市川市を中心に0歳～成人までと家族へ切れ目のない支援を実施



2. 現状・問題意識

市川市では母子家庭や若年女性が住みやすい家が少ない

①母子家庭の住まいの不足



②若年女性の住居探しの難しさ・孤立のリスク

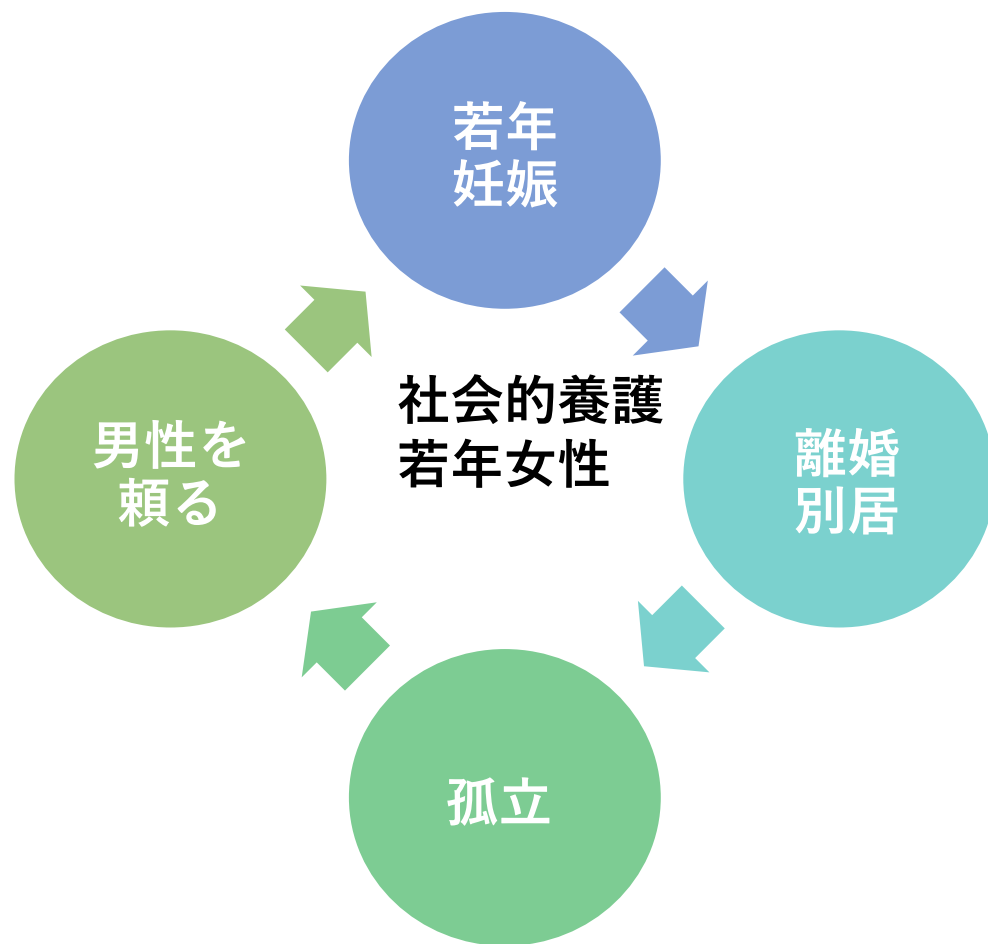
精神面の
不安定さ



生活スキル
不足



保証人が
いない



3. 提案内容

住む場所を見つけにくい母子や若年女性に安心できる住まいを提供し、
負のスパイラルを断ち切り**生活の安定化と地域での暮らしをサポート**

ダイバーシティ
工房と繋がる

生活基盤が
つくられる

退去後も
孤立しない

- ・ 関係機関や自団体の施設利用者
- ・ 入居前面談の実施
- ・ 入居費用捻出のサポート
(生活保護・住居確保支援金等)

- ・ 共同生活でのコミュニティ形成
- ・ 保育園で受入れ
- ・ 就労サポート
- ・ 育児／発達相談、
- ・ 学習支援
- ・ 子ども食堂や支援者との出会い

- ・ 食料サポート
- ・ LINE相談や無料学習でのフォロー
- ・ 定期的なコミュニティ、場作り
- ・ イベント招待

3. 提案内容

①COSTA市川：母子・若年女性向けシェアハウス

駅に近くても庭先で子どもが遊べ、仕事と子育てが両立しやすい環境
若年女性は、母子と同居することで子育てのイメージがしやすい環境



江戸川の土手に面した庭に、ウッドデッキを整備

3. 提案内容

②Liberte宮久保：軽度障害を持つ若年女性向けグループホーム

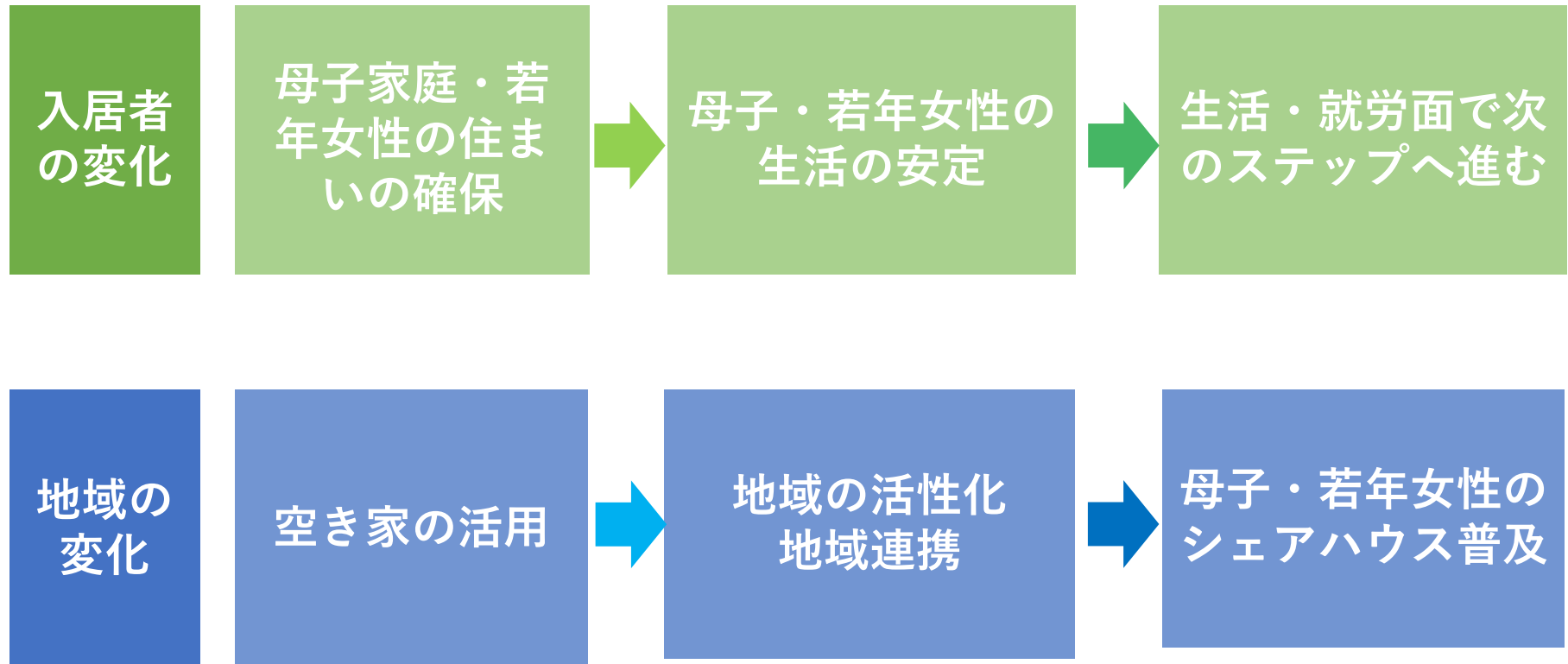
コミュニケーションが苦手でも人の気配を感じながら暮らせる空間



壁面を向いた食事スペースを配置

4. 期待される効果

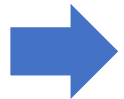
母子や若年女性の**自尊心の回復・自立**に寄与。
母子ハウスの運営、支援機関の一体型運営のノウハウ共有により対象者が**孤立しない地域づくりの普及**へ。



5. 検証方法

入居者の生活安定のための仕組みづくり

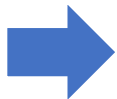
- ・ 入居後約3ヶ月毎にアンケートを2年間実施
- ・ 生活、就労状況、心身の状態をヒアリング
- ・ 結果に基づき支援内容、ルールの改善



入居者の生活や雇用が安定し、生活に前向きになっている状態へ

持続可能なシェアハウスの普及・横展開

- ・ 情報発信/他事業者からの問い合わせ件数カウント
- ・ 入居者の収入と家賃比率、支払い滞納額の確認
- ・ 入居率と家賃、物件取得費及び改修費用のバランスの検証



地域で母子家庭や社会的養護出身者受け入れのシェアハウス増加へ